

## 議 事 録

会議名	第1回教育課程編成委員会		提出日	2022年9月15日	
開催日時	2022年9月14日(水)	11:00~12:30	場所	本部館 6F 特別室	
出席者	林学校長、立見学校長代理、瀬尾副校長、大嶋委員、猪俣委員、眞庭				
			書記	眞庭	
議 事 内 容					
1. 学校長挨拶					
2. 出席者確認・ご紹介					
3. 議事(報告:瀬尾副校長)					
①前期の職業実践専門課程実施に係る実習・演習実績報告					
②後期の予定・計画					
③質疑					
林:今年から外部講師を招いての講演会や体験実習を行っています。学生たちに多くのことを学ばせて、視野を広げてほしいとのことで職員から提案がありはじめました。					
猪俣:この中でも避難所運営ゲームはすごく面白いなと思いました。災害が起きた時には自衛隊の方だけではなく公務員の方は皆現場に行かなければならないと思います。すから、とても身近なことで、事前に学べるのはとても良いことだと思います。					
← 公務員にならなくても一般の人でも運営に携わることは東日本大震災等を見てもあると思いますので、学ぶ価値はあると思います。学生たちもとても関心を持って取り組んでおりましたので、来年度以降もぜひ実施していきたいと思います。					
大嶋:素朴な疑問ですが、今回の取り組みの中で、認定のところに○が付いているものとそうでないものがありますが、認定の基準はどのようなものでしょうか。					
← 認定というのは職業実践専門課程の中で実践した実習というものになるが、実習先から評価をいただけるものが認定となっています。					
猪俣:1年制コースは真剣勝負で目的に向けて濃密な1年を過ごすと思いますが、2年制の1年目の方は2年目に良いスタートと切れるようにどのような指導をされていますか。					

## 議 事 録

← 2年制の1年目に関しましては、公務員に関する知識を深め学習面も基礎から学べるようにしています。もともと公務員志望ではない学生もおりますので、公務員に関しての知識を深められるようにいろいろな講座を通して職業を具体的に知る機会を設けられるようにしています。

大嶋：私も昔は群馬県の人事委員会で、試験を実施する側にいました。群馬法科の学生さんを面接することもあったことを思い出しました。

← まさにそういった職業に就いていらしたわけですから、県としてどのような人を求めているのか、ポイント等ありましたらご伝授お願いいたします。

大嶋：学生さんの熱意がストレートに伝わってくるのが大きいです。声が大きいから良いというわけではないんですが、聞かれたことにハキハキと答えられるのが若者らしく熱意も伝わり面接する側としてもそこは大きいと思います。あと一つ感じたのは皆さん公務員を志望しておりますが、実際に市役所・県庁・消防・警察、どのような仕事をしているのかはあまりよくわかっていないので、こちらの体験プログラムは現職の方やOBの方から具体的な話が聞けるので非常に良い取り組みだと思います。面接で具体的な答えが出来るかと真剣に考えているんだということが伝わってきます。

← 今月末には面接週間があり、模擬面接が実施されます。今のお話を学生指導にもぜひ生かしていきたいと思います。

大嶋：私がいたのは昔のことなので評価や観点が今は変わっているかもしれません。ただ、求める人材像はあるので、そこがミスマッチにならないように「こういうことで仕事をしたい」という考えをもっている方を採用側は求めています。知識は一定水準をクリアしていれば良いと思います。その人の資質、県庁でも災害の現場に何ヶ月も派遣になったり、コロナで大変な思いをしている部署もあります。そういう中でも頑張れる方でないと務まらないと思いますので、しっかりと志望を固めておいてもらった方がいかと思います。

猪俣：企業としては、企業の本質、社会的使命や役割を早めに理解していただき目的に向かって仲間と一緒に高めていける人を求めています。

林：今後、何かご意見等ございましたら連絡をいただけるとありがたいです。本日は、お忙しいところ、長時間に渡りありがとうございました。

4. その他 次回開催：2023年3月頃予定